

DASC-8 での評価が必要な糖尿病患者スクリーニングの検討

1. 研究課題名

「DASC-8 での評価が必要な糖尿病患者スクリーニングの検討」

2. 研究の対象

65 歳以上、2 型糖尿病教育入院の患者さんを対象と致します。

3. 研究目的・方法

この研究は DASC-8 と言語流暢性検査を上記 2 型糖尿病対象患者さんに施行し、認知機能（ADL）障害が疑われる DASC-8 合計点数 11 点以上とそれ未満で患者を 2 群に分けた際に、2 群間での言語流暢性検査結果の差を検討します。

4. 研究方法

全員の患者さんに入院時に DASC-8 および言語流暢性検査を実施する他、診療上で記録された血糖や血液検査の値、使用しているお薬のデータなどの情報を調査させていただきます。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

患者インザル、教育入院 1 ヶ月以内に測定された HbA1c、尿中 Alb、血清 Cr、退院後 1 年の HbA1c、入院中の血糖コントロール指標、その他の臨床指標の関連解析、投薬内容、身体的所見測定日、血圧、脈拍、体重、採血測定日、血液検査、学歴、BMI、経口血糖降下薬数、インスリン使用の有無、30 分以上の運動習慣の有無、生活習慣等

6. 外部への試料・情報の提供

登録された患者様データは、容易に個人を特定できないよう当施設で対応表を作成し匿名化を行ないます。データおよび対応表は当施設の研究責任医師にて厳重に保管・管理されます。調査研究以外の目的には使用されることはありません。

7. 研究組織

研究機関名	責任者	職名	住所	連絡先
済生会横浜市南 部病院糖尿病内 分泌内科	南 太一	医員	〒234-0054 横浜市港南区 港南台 3-2-10	045-832-1111

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

この研究でのご自分の診療記録の調査や協力をお断りになっても、通常の診療でいかなる不利益を被ることは一切ございません。いつでもお断りいただけます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：済生会横浜市南部病院糖尿病内分泌内科 医員 南 太一

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10

電話番号：045-832-1111